

やすらぎ穴水だより

石川県教育支援センター
「やすらぎ穴水教室」

〒927-0026
石川県鳳珠郡穴水町大町リ78-2
tel / fax (0768)52-2258
E-mail anamio@ishikawa-c.ed.jp



震災から1年以上が過ぎましたが、周りの道路の修復や建物の解体は道半ばといった状況です。一部では住宅の再建や店舗の再開など、明るい兆しを感じるがありますが、まだ不自由な生活を送っている人もたくさんいます。各学校の環境も元に戻りつつありますが、児童・生徒の中には、心配や不安を感じる人がいるかもしれません。そんな時は、やすらぎ教室で落ち着いて過ごすのもいいかもしれません。

・SSWより

令和6年1月1日に発災した能登半島地震から1年が経過しました。穴水町にも全国各地から1万3千人を超えるたくさんのボランティアや支援者が訪れ、当町で復興支援にあたってくれています。発災当初、途方にくれていた被災者も、ボランティアや支援者と出会い、話す（放す＝重荷を放す）ことで、前を向く一歩、自己回復力が高められています。「どんなタイミングでどんな人と出会うか」がすごく重要なターニングポイントになってきます。被災者が「重要他者との出会い」によって、初めて震災体験が自分の人生にどのような意味を持つものであるか考えはじめ、併せて“復興”や“生活再建”が「人生の再構築」という意味合いを持っているのであれば、支援者と被災者が「今、ここで出会う」ことに支援の意義があります。私は、SSWと災害支援のどちらにも関わらせていただき、双方の支援は似ていると感じています。その人にとって、必要なタイミングで、必要な人と出会える、それは自分かもしれないし、他の誰かかもしれない、そんな出会いによって、その人が前を向いて歩いていける一助となれればと思っています。

SSW 橋本みすず

・教室利用状況(のべ相談件数と通室児童生徒)

	来室相談	SC 等訪問相談 (教室外)	電話相談	SC 等相談 (教室内)	合計	通室児童生徒
12月	0	2	1	0	3	2
1月	0	4	0	0	4	2
2月	0	3	0	0	3	2

・やすらぎ穴水の紹介



「学習室」で勉強や課題に取り組んだり、読書をすることができます。



「プレイルーム」では、卓球やダーツなどのゲームをして、リフレッシュできます。

「個別の学習室」では、集中して勉強に取り組めます。



「研修室」で講義を聴いたり、会議をしたりします。



「面談室」で、面接や相談ができます。



野外の「農園」で野菜や果物を育てて、収穫します。

